

## 採択拠点の拠点形成概要及び採択理由

【分野名：学際、複合、新領域】

大 学 名	筑波大学	整理番号	J - 3
拠点のプログラム名称	こころを解明する感性科学の推進		
中核となる専攻等名	人間総合科学研究科感性認知脳科学専攻		
事業推進担当者	(リダー) 榎 正幸 外25名		
<p>(拠点形成の概要)</p> <p>本拠点は、医学、心理学、芸術学を架橋・融合した「感性科学」分野を創成し、ヒトのこころの働きを、分子細胞神経科学、システム脳科学、認知・行動神経科学、精神機能障害学、感性情報学の視点から分野横断的に研究することにより、「感性」を生み出す脳機能の総合的な理解を目指すものである。この教育・研究を通して、「感性科学」の融合的研究を実行する若手研究者と、この分野の成果を社会に還元する人材の育成が期待できる。今後、より深化した人間の理解に向けて、感性的アプローチが不可欠であるが、感性の働きは未だ自然科学的には殆ど解明されておらず、直感的に捉えられてきた「感性」機能を、多角的な脳科学的研究方法を用いて顕在化させることが求められている。本拠点形成は、動的脳機能の解明のみならず、人の感性反応に適合した人間志向型製品の創出や、現代人のこころの諸問題解決への糸口の発見までを視野に入れた、感性科学の推進を計画している。</p>			
<p>(採択理由)</p> <p>「感性」という、近代科学では扱いにくい領域に積極的に挑戦し、医学、心理学、芸術学、心身障害学など諸分野よりの統合的なアプローチによる学際的な拠点計画である。本提案は、今までの各分野の事業推進担当者の研究実績を踏まえ、さらに一層の展開をはかり、「感性科学」という新しい学問の樹立を目指すものであり、成果が期待できる。</p>			